



Angle

アングル



デザインで未来を明るく 齋藤 智仁さん (佐野上宿・35歳)

「自分のデザインは、アーティストの作品とは違い、クライアントの思いに沿った作品を気持ちを合わせながら作っていきます。そのプロセスが楽しくモチベーションとなっています」と語る齋藤智仁さんは、プロモーション用トートバッグをデザインしてくれました。ウルトラトレイル・マウントフジの

ロゴも齋藤さんが前職で手掛けた作品です。

ご両親は、病弱だった齋藤さんを自然の中で育てたいと、5歳の時に千葉県から須山への移住を決意しました。子どもの頃から絵を書くのが大好きだった齋藤さんは小学校を卒業するまで須山で過ごし、オーストラリアへ留学しました。

学生時代はバンド活動するほど音楽が好きで、CDのジャケットやブックレットなどのトータルデザインに興味を持ったことが、デザインの道に入るきっかけでした。美術大学を卒業後、東京のデザイン集団「グルーヴィジョンズ」に所属し11年。上司や同僚、クライアントにも恵まれた環境でしたが、裾野での生活に戻りたい思いや、須山で蕎麦屋を営む両親の技術を継ぎたい思いが大きくなり、故郷の裾野へ戻ることを決意しました。現在は、そば打ちの修行をしながらデザインの仕事を続けています。

「これまでを振り返ると自分のデザインは、生まれ育った山や森、裾野の自然がモチーフになっていました。デザインには人やまちを元気にする力がある。デザインで裾野市を元気にしたいです」と夢を語りました。



市民文化センターNAVI

3月の休館日

4日(月)・18日(月)

☎ 993-9300

susonoさくらマルシェ×ミュージックワークス おやこで楽しむ!トランペットコンサートvol.3

満開の桜と、ハンドメイドやフードを楽しむ癒しのマルシェ! 今年はトランペットコンサートを同時開催します。会場で楽器を手作りして、プロと一緒に楽しく演奏しましょう。

すそのんも登場します。

と き/3月31日(日) 12時30分~ ※開場▶13時

ところ/大ホール

料 金/全席自由(税込) おとな▶1,500円、
こども(3歳~高校生)▶500円 ※3歳未満は
おとな券1枚につき1人無料

発売日/好評発売中



富士の彩る

裾野を

富士山資料館

☎ 998-1325



慶応4年の動き

江戸時代、幕府からの法令である「触書」や、領主が出す通達にあたる「廻状・配付」というものがありました。これらは村から順を追って回す方法がとられ、左下の写真はその上書きにあたるものです。名主は触書や廻状・配付がくると「御用留」という冊子に書き写しました。また社会の動きを知るために、各種の情報も記録に残しました。

右下の「写書」は、東海道大総督府の参謀から出された文書で、1868年の徳川家への対応のことが書かれています。主な内容は、「徳川慶喜は服罪のため、水戸表で謹慎する。徳川の家名は、一族の田安亀之助(後の徳川家達)に継がせる。田安亀之助には、駿河国府中の城主として70万石を与える」です。この動きの中で、市内の村々の多くが駿府領となりました。

「配付の上書き」



(須山区有文書)

「写書」



(渡邊家文書)